

第7回全国ソフトバレー・フリーフェスティバル in 宮城 開 催 要 項 （案）

1. 主 催 公益財団法人日本バレーボール協会 日本ソフトバレーボール連盟
2. 共 催 宮城県バレーボール協会 仙台市バレーボール協会
3. 後 援 宮城県 仙台市 （公財）宮城県スポーツ協会 仙台市スポーツ協会 河北新報社
4. 協 賛 （未定）
5. 協 力 株式会社クレーマージャパン
6. 主 管 全国ソフトバレー・フリーフェスティバル in 宮城実行委員会
宮城県ソフトバレーボール連盟 仙台市ソフトバレーボール連盟
7. オフィシャルホテル 株式会社ミカサ 株式会社モルテン
8. 開 催 期 日 2022年11月12日（土）～11月13日（日）

9. 日 程	11月12日（土）	11月13日（日）
	8:30～8:50 受付	8:00～ 受付
	9:00～9:30 代表者会議	9:00 試合開始
	審判クリニック	～ (決勝トーナメント)
	10:00～10:30 開会式	14:30 試合終了予定
	11:00 試合開始	14:30～15:00 表彰・閉会式予定
	～ (組別リーグ戦)	
	(順位別リーグ戦)	
	19:00 試合終了予定	

10. 会 場 代表者会議、審判クリニック、開・閉会式、試合会場
「仙台市宮城野体育館」
〒983-0039 宮城県仙台市宮城野区新田東4丁目1-1 電話 022-231-1221
11. 種 目 フリーの部： コート内の選手は、18歳以上の男女各2名であること。
12. 参 加 資 格 (1) 参加チームは、公益財団法人日本バレーボール協会登録管理システム（以下「JVA-MRS」という。）への登録を完了していること。
(2) 参加者（監督及び選手）は、参加チームの構成員として、JVA-MRSへの個人登録を完了していること。
(3) 参加者のうち主審及び副審を担当する2名は、日本バレーボール協会の公認ソフトバレーボールマスターリーダー（「名誉」を含む。）、アクティブリーダー並びにリーダー資格者（以下「リーダー資格者等」という。）であること。
また、記録員を担当する者は、公式記録の記載能力を有していること。
(4) 選手は、チーム構成基準に適合していること。
13. 参 加 資 格 の 審 査 (1) 参加申込みが行われたチームにあつては、参加資格について審査し、適正を欠く事項がある場合は、受付承認を行わない旨を都道府県ソフトバレーボール連盟に通知する。
(2) 参加申込み後のエントリー変更で参加資格に適正を欠く事項が生じた場合は、受付を却下する。
14. チーム構成 (1) チームの構成は9名以内とし、監督1名、選手は18歳以上（2004年（平成17年）4月1日以前に生まれた人）で男女各4名の計8名以内とする。
(2) 選手の年齢は、2023年4月1日現在を基準とする。
(3) チームは、相互審判制の適正実施及びフェスティバル期間中の不測の事態に備え、年齢構成を満たして6名以上のチーム編成で参加すること。

15. 競技規則 (1) 日本バレーボール協会制定の「2022年度版ソフトバレーボール競技規則」及び本フェスティバルの「開催要項」を適用する。
 (2) 選手のユニフォーム(上下)は、清潔でチームにより統一された胸部と背部の中央に1～99の番号を付けたものを用いなければならない。
 なお、日本ソフトバレーボール連盟競技委員会作成のユニフォーム基準に合わない場合は、ゲームベストを各チームで準備し着用すること。
 (3) コート内では、18歳以上の男女各2名の4名でプレーしなければならない。
 (4) 選手は、参加申込書の1～4番に男性、5～8番に女性を記載する。
 (5) 特別規則を設ける場合は、プログラムに掲載し代表者会議で説明する。
16. 参加チーム数 (1) 参加チーム数は48チームとし、次の方法により選定する。
 ① 都道府県ソフトバレーボール連盟(開催地を除く)が推薦する各1チームで46チーム。
 ② 宮城県ソフトバレーボール連盟(開催地)が推薦する2チーム。
 (2) 不参加の都道府県が生じた場合は、参加が可能な都道府県のうち個人登録制度の実績のある連盟から優先して補充し、その後、大会実行委員会において調整、補充する。
17. 競技方法 (1) 試合はすべて3セットマッチで行い、競技方法は次のとおりとする。
 ① 第1日目は、参加48チームを4ブロック12チームずつに分け、3チームによる組別リーグ戦を行い、続いて各ブロック内での順位別で4チームによる順位別リーグ戦を行う。 ※4チームリーグ戦は6試合を2日間で行う。
 ② 第2日目は、4チームリーグ戦の成績をもとに、全チームを各順位別1.2.3位各16チームに組分けしてトーナメント戦をもってファイナル戦とする。
 ③ 競技方法に変更が生じた場合は、代表者会議で説明する。
 (2) 組別リーグ戦、順位別リーグ戦及びファイナルリーグ戦の順位の決定方法は次のとおりとする。
 ① 採点法により点数の高い順に決定する。
 (勝者2点、敗者1点、棄権または没収0点)
 ② 採点法の点数が同じ場合は、セット率、ポイント率の順で決定する。
 ③ ポイント率も同じ場合は、対戦結果の勝者を上位とする。
 ④ 上記①から③で順位が決定しない場合は、抽選とする。
 (3) 試合の運営は、主審、副審、線審、点示員及び記録員の審判団すべてを参加チームが担当する。このうち主審及び副審は、リーダー資格者等がワッペンを胸部に付けて担当すること。(主審・副審は電子ホイッスルを持参すること。)
 (4) 試合の進行は、追い込み方式とする。
 (5) 組合せの抽選は、大会実行委員会において行う。
18. 使用球 (1) 使用球は、日本バレーボール協会検定のソフトバレーボール(重さ210g±10g、円周78±1cm)を使用する。
 (2) 第1日目は株式会社ミカサ製、第2日目は株式会社モルテン製を使用する。
19. 代表者会議 (1) 日時 2022年11月12日(土) 9時00分～ 9時30分
 審判クリニック (2) 場所 「仙台市宮城野体育館」
 (3) 参集範囲 各チームの代表者1名は必ず参加のこと。また、各チームの主審・副審担当者2名は審判クリニックに必ず参加のこと。
20. 開会式 (1) 日時 2022年11月12日(土) 10時00分～ 10時30分
 (2) 場所 「仙台市宮城野体育館」
 (3) 参集範囲 スポーツウェアまたはユニフォームを着用して必ず参加すること。
21. 表彰・閉会式 (1) 日時 2022年11月13日(日) 14時00分～ 14時30分
 (2) 場所 「仙台市宮城野体育館」
 (3) 参集範囲 全てのチームを表彰する。参加チームは全員が参加すること。
22. 参加料 (1) 1チーム 10,000円とする。
 ただし、参加申込後の棄権については返金しない。
 (2) 大会参加料は、期日までに次の指定口座に「チーム名」を入れて振り込むこと。ただし、振込手数料は参加チームの負担とする。

[振込先]

(金融機関) : 七十七銀行 岩沼支店 (B11)
 (口座番号) : 普通預金 5449618
 (口座名) : 宮城県ソフトバレーボール連盟

23. 申込方法 (1) 参加申込は、JVA-MRSの「チーム管理」タブのチーム一覧より大会申込を選択し、チーム名、監督、選手、リーダー資格者等必要事項を入力して申込むこと。
 (2) 参加申込書は必要事項を記載し、JVA-MRSに添付すること。
 なお、参加申込書のエクセル様式はJVA-MRSの大会関係資料よりダウンロードして使用すること。
 (3) エントリーの変更は次の手順で行うこと。
 ① エントリーの変更は、大会7日前(2022年11月5日(土)までにMRSに変更入力を行い、変更届をMRSに添付すること。
 ② 前記のエントリー変更届提出後、新たに変更が生じたチーム及び変更のないチームは代表者会議受付時に最終の届出を競技委員長に提出すること。
 ③ MRSでのエントリー変更後に追加の個人登録をした者を参加させる場合は、代表者会議受付時に「チーム加入一覧表」を提出すること。
24. 申込締切日 2021年8月31日(水) 期限厳守のこと。
25. 昼食弁当の幹 大会期間中の昼食弁当を幹旋するので、昼食弁当申込書を記入し、大会参加料の指定口座に締切日までに振り込むこと。
26. 経費の負担 (1) 大会参加に係る経費は、すべて参加チームの負担とする。
 (2) 地震、風水害等の自然災害及び感染症・伝染病等により大会が中止された場合は、参加チームのチーム旅費並びに宿泊費の補償はしない。
27. その他 (1) 大会の開催に当たっては安心安全なフェスティバルの運営に努めますが、参加者の健康管理については、本人の責任において行うこと。
 (2) 大会期間中の参加者の負傷については、応急手当てを行うが、それ以外は一切の責任を負わない。なお、参加者は各自「健康保険証」を持参のこと。
 (3) 実行委員会において傷害保険に加入する。(死亡時1,000万円、負傷時の通院1日3,000円、入院1日5,000円、90日を限度とする。)

28. 問合せ先

〒 987-0601
 宮城県登米市中田町石森字室木176-6
 全国ソフトバレー・シルバーフェスティバル宮城大会実行委員会
 理事長 吉岡 芳郎
 [携 帯] 090-1494-5683
 [F A X] 0220-34-3260
 [E-mail] sphg64m9@watch.ocn.ne.jp